

駒ヶ根民報

No.1314
2014.3.2
日本共産党
駒ヶ根市委員会
TEL 83-2969

2014年第1回駒ヶ根市議会開会 予算全会計は247億8千4百万円

2月26日に第1回定例市議会が開会され予算案が提案されました。
一般会計と10の特別・企業会計合計で247億8千4百万円です。

主な新規・拡充事業

市政60周年、駒ヶ根駅開業100周年記念事業448万円。経塚保育園27年建設に向け設計に2013万円。
中沢小学校エレベータ設置3550万円。上伊那消防広域化1億4463万円。
太田原橋、吉瀬橋補修工事6000万円。地域・通学路防犯灯LED化500万円。
生活道路・交通安全施設整備4億2930万円。経塚団地解体工事27年から建築工事へ5995万円。地籍調査事業南下平地区4066万円。射山原墓地の拡張56区画1492万円。こまつク、割引・福祉タクシー券3257万円。太陽光発電設置補助2000万円。

2014年度（平成26年）予算概要

- 一般会計予算。144億9700万円。前年比、2億200万円、1.4%増。
- 特別会計・企業会計予算。102億8718万円。前年比3億3251万円3.3%増。
- 全会計予算。247億8418万円。前年比、5億3451万円、2.2%増。
- 市税収入は47億2424万円で4363万円。0.9%の増。個人は同じ、法人は20.4%増。固定資産税は0.4%減。
- 市債残高 一般会計
 - ・ 新規借入 15億640万円。2億5620万円、20.5%の増。
 - ・ 平成26年度末の市債残高見込みは4.4億円減。

中割経塚線西側延伸に2億円。駒ヶ岳スマートインターチェンジ、アクセス道路の設計に2000万円。
地域包括ケアシステムの構築2050万円。医療、健康、介護、育児などの24時間電話

消費税増税の影響

市への収入では、地方消費税交付金4億2500万円で4200万円の増加です。
支出では消費税相当額2億482万円で増税の影響で7681万円の増加が見込まれています。



相談サービスに500万円。

財政健全化見込み

市債（市の借金）償還は平成26年度元利償還金は21.6億円とピークとなります。28年度には20億円を下回る水準に低下します。
市債残高見込みでは、建設債等で128.4億円、臨時財政対策債（国から来る地方交付税を借金で賄い、後から全額補てんされる）62.2億円の合計で190億6千万円となります。25年度からは4億4千万円の減少です。
将来負担比率は、見込みで、25年度188%、26年度180%、27年度176%、28年度170%と今が一番の踏ん張りどころです。

後期高齢者医療 特別会計 保険料引き上げ

長野県後期高齢者医療広域連合議会は、2014年、15年度の平均保険料を現状より5.04%引き上げを決めました。2年ごとに改定し3回連続の引き上げです。
駒ヶ根市の後期高齢者特別会計の予算は3億3964万円で3057万円の増加です。歳入のうち後期高齢者保険料は11.6%2792万円増の2億6801万円。
歳出のうち長野県後期高齢者医療広域連合への納付金は、3319万円増の3億3673万円です。

第1回（3月）定例市議会日程

- 2月25日（火） 議会全員協議会
- 2月26日（水） 市議会開会
提案説明 質疑
- 2月27日（木） 一般質問通告
議会運営委員会
議会報編集委員会
- 2月28日（金） 質問ヒヤリング
- 3月6日（木） 一般質問
- 7日（金） 一般質問
- 10日（月） 予算特別委員会
- 11日（火） 予算特別委員会
- 12日（水） 予算特別委員会
- 13日（木） 総務産業委員会
- 14日（金） 文教厚生委員会
- 18日（火） 議会運営委員会
- 19日（水） 本会議 委員長報告
質疑 討論 採決